

☆市民活動をFMラジオで発信☆ 『つなげよう！市民のチカラ！』

- 第100回：2023年10月22日（日）
- ゲスト：弘前市役所市民協働課協働推進係
主幹兼係長 菊池 景子（かき けいこ）さん



写真：菊池さん

○ 放送内容

今回の放送では、弘前市役所市民協働課協働推進係の菊池景子さんをゲストにお招きしました。菊池さんには、協働推進係が行っている補助金制度「市民参加型まちづくり1%システム」のスタート部門や「弘前リードマン制度」などについてお話しいただきました。

◆ 市民参加型まちづくり1%システムとは？

個人市民税の1%相当額を財源に、市民の皆さんが地域を考え、自分たちで企画・実践する活動に必要な経費を助成する、公募型の補助金制度です。一般部門とスタート部門があり、スタート部門は1組3人以上の団体を対象に5万円までの補助を行っています。一般部門と異なりプレゼンテーションが不要であることや、申請書類が簡素なつくりになっているなど、申請のハードルが低くなっているため、初めてまちづくり活動を試みようと思っている方々にピッタリの制度です。令和6年度の募集は12月中旬から始まる予定ですが、事前相談は通年いつでも受け付けていますので、お気軽に市民協働課にお越しください。

◆ 弘前リードマン制度とは？

地域づくり活動を実践している方を「弘前リードマン」に認定し、市民の皆さんの元へ派遣して地域づくりの理念などを伝える制度です。今年度は新しく3名が弘前リードマンに認定されました。また、今年度は現時点で11件の申し込みがあり、学校や町会など様々なところへ派遣しています。各リードマンや派遣申込方法等の詳細は、市のホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

◆ 「週刊きょうどう」とは？

市民協働課の各SNSでまちづくりに関する様々な情報発信を行っているのですが、「週刊きょうどう」は身近なまちづくりや協働について短いフレーズで発信しているものです。たとえば「た」は「多世代交流で色々な考えを共有し合おう」です。様々な世代の人と交流することがまちづくりに繋がります。皆さんもぜひ「週刊きょうどう」をチェックして協働マスターを目指してみませんか？